

令和3年度 第9回教育研究評議会議事要旨

- 日 時 令和4年1月12日(水) 13時30分～15時46分
(オンライン会議 ただし議題2・3のみ事務局第1会議室における対面会議)
- 出席者 学長, 田村理事, 河田理事, 細井理事, 小嶋理事, 藪田理事, 坂本理事,
山根副学長, 後藤副学長, 安延副学長, 山口副学長,
岸本, 塩野谷, 坂口, 松岡, 霜村, 猪迫, 児玉, 山口剛, 小玉, 山中, 三島の
各評議員
- 出席者 松浦副学長, 原田副学長, 中村医学部長
(オンライン参加 議題2・3は欠席)
- 陪席者 田中監事, 藤村学長顧問, 大野学長室副室長

議事要旨の確認

令和3年度第8回(12月8日開催)の議事要旨を承認した。

議 題

1. 第4期中期目標(原案)・中期計画(案)について
資料のとおり第4期中期目標・中期計画にかかる「国立大学法人鳥取大学中期目標(原案)」、「国立大学法人鳥取大学中期計画(案)」を文部科学省に提出する旨, 審議し, 承認した。
2. 教員の懲戒処分について
これまでの経緯等について説明の後, 教員の懲戒処分の審査を行った結果, 停職10日間とすることを承認した。
3. 元教員の懲戒処分(相当)の審査について
本学元教員の研究活動不正行為にかかる事案の概要及び調査結果等について報告があった。
続いて, 懲戒処分(相当)の審査手続き等について審議し承認した。
4. 休学期間の取扱いに係る大学院学則の一部改正について
新型コロナウイルス感染症等の特別の事由による休学に対応するため, 休学期間の取扱いを改めることに伴い, 「鳥取大学大学院学則」を一部改正することについて, 資料に基づき説明の後, 審議し承認した。
5. 鳥取大学研究推進機構規則の一部改正について
本学の天然未利用生物資源を活用する研究・開発を組織的・戦略的に推進することを目的に, 研究推進機構に「未利用生物資源活用研究センター」を設置すること及び研究推進機構運営委員会の構成の見直しに伴い, 「鳥取大学研究推進機構規則」を一部改正

することについて、資料に基づき説明の後、審議し承認した。

6. 鳥取大学染色体工学研究センター規則の一部改正について

染色体工学研究センターの将来構想に基づく部門の改組及び設置期限を撤廃することに伴い、「鳥取大学染色体工学研究センター規則」を一部改正することについて、資料に基づき説明の後、審議し承認した。

7. 鳥取大学動物実験規則の一部改正について

研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針(文部科学省告示)において、研究機関等の長が定めることが義務付けられている機関内規程の参考として国立大学法人動物実験施設協議会が供する機関内規程のひな形が改正されたことに伴い、「鳥取大学動物実験規則」を一部改正することについて、資料に基づき説明の後、審議し承認した。

8. 鳥取銀行との連携協定の改定について

平成16年度に鳥取銀行と締結した「連携協力に関する協定書」について、その後の社会情勢や環境の変化等へ対応するため、地域企業の課題解決や金融に関する知識向上、キャリア形成支援及びSDGsに関する取組など幅広く相互に連携するとともに地域創生の役割を担う人材育成に係る内容を追加する等の見直しを図り新たに締結することについて、資料に基づき説明の後、審議し承認した。

9. 医学部医学科の臨時定員増に伴う大学学則の改正について

地域の医師確保の観点から令和3年度まで認められていた医学部医学科の臨時定員増の措置が、令和4年度においても認められたことに伴い、当該学科の入学定員及び収容定員を改めるため、「鳥取大学学則」を一部改正することについて、資料に基づき説明の後、審議し承認した。

10. 大学院工学研究科の改組に伴う関係規則等の一部改正について

令和4年4月1日に工学研究科機械宇宙工学専攻、情報エレクトロニクス専攻、化学・生物応用工学専攻及び社会基盤工学専攻を廃止し、工学専攻を設置することに伴い、以下の大学規則を一部改正することについて、資料に基づき説明の後、審議し承認した。

【規則の一部改正】

- ・鳥取大学大学院学則
- ・鳥取大学の講座及び学科目に関する規則

報 告

1. 令和3年度鳥取大学長表彰被表彰者の決定について

令和3年度鳥取大学長表彰について、理事・副学長等で構成する選考委員会で選考した結果、以下の8組を被表彰者として決定し、授賞式は今後日程調整の上執り行う旨、資料に基づき報告があった。

- ・医学部 教授 海藤 俊行
- ・医学部 教授 久郷 裕之

- ・工学部 教授 片田 直伸
- ・救急科及び救命救急センター 代表者：教授 上田 敬博
- ・医学部 教授 景山 誠二
- ・公共システム研究グループ 代表者：教授 谷本 圭志, 助教 長曾我部 まどか
- ・農学部 教授 児玉 基一郎
- ・鳥取大学ーダイキン産学連携協創推進プロジェクトチーム
代表者：統括 URA 教授 菊地 則義

2. 令和3年度補正予算における「国立大学における教育研究基盤の強化等」の対象予定事業について
令和3年度国の補正予算における「国立大学における教育研究基盤の強化等」の対象事業の内定について、資料に基づき報告があった。
3. 学長裁量経費（第6回）の採択について
令和3年度学長裁量経費（第6回）について、大学改革推進経費1件を採択した旨、資料に基づき報告があった。
4. 令和4年度運営費交付金予定額の概要について
文部科学省から示された、令和4年度国立大学法人運営費交付金予定額及び本学の運営費交付金予定額等について、資料に基づき報告があった。
5. 令和3年度公的研究費等の不正使用防止に関するコンプライアンス教育（e-learning研修）受講状況について
令和3年度公的研究費等の不正使用防止に関するコンプライアンス教育（e-learning研修）の受講状況について、資料に基づき報告があり、併せて各部局等の未受講者への受講指導について依頼があった。
6. 令和4年度学年暦について
教育支援委員会で承認された令和4年度学年暦（鳥取地区・米子地区）について、資料に基づき報告があった。
7. 令和2年度実施「鳥取大学の教育力」アンケート調査結果報告書について
本学の各学部・研究科が実施している教育活動に対する客観的評価を得ることを目的として、平成30年3月から令和2年3月までの学部卒業生、大学院修了生及び当該期卒業生・修了生の就職先企業を対象に、令和2年度末（令和3年3月）に実施した「鳥取大学の教育力」アンケートの調査結果について、資料に基づき報告があった。
8. 令和4年度大学入学共通テストの実施に対する依頼について
令和4年度大学入学共通テストの円滑な実施について協力依頼があった。

9. 研究活動の不正行為の再発防止策の依頼について

研究活動の不正行為の防止に関して更なる取組を行うため、令和3年12月21日付け鳥大研総「研究活動の不正行為の再発防止策について（依頼）」において、研究倫理教育責任者（各部局長）に、部局の構成や研究分野における特色などに応じた部局ごとの研究活動の不正行為防止策を検討し回答することを依頼している旨、資料に基づき報告があった。

10. 競争的研究費の直接経費による研究代表者の人件費の支出に関する取扱要項の制定について

研究活動のエフォートに応じ、競争的資金の直接経費から研究代表者の人件費を支出する場合の取扱いについて定めた要項を学長裁定により制定し、令和4年1月1日に施行したことについて、資料に基づき報告があった。

11. その他

①令和4年度年間行事予定

令和4年度行事予定に関して、式典及び定例会議の開催予定等について、資料に基づき説明があった。

②次回開催予定

次回の定例開催日は2月9日（水）である旨、説明があった。